

a network for "Build Back Better"



概要

国際復興支援プラットフォーム (IRP: International Recovery Platform) は、2005年に第2回国連防災世界会議が兵庫県神戸市で開催された後、災害後の復旧・復興過程で経験するギャップや困難に取り組むことによって、兵庫行動枠組2005-2015の実施を支援することを目的に設立されました。過去10年にわたり優良復興事例の知識に関する情報の発信源として、国際的な役割を果たしてきましたが、仙台防災枠組2015-2030の採択を受けて、「『Build Back Better (より良い復興)』に関連する経験と教訓を共有するための国際的なメカニズム」としての役割により重点を置いた活動を推進します。

活動内容

国際アジェンダへの支援

IRPは、復興の意義を広めたり、強靭性を高める開発へつなげたりするための、「Build Back Better (より良い復興)」の問題を取り巻く議論をリードし、促進します。

- 国際復興フォーラムの開催
- 仙台防災枠組に沿った復興に関する自発的な取り組み
- 国際的な復興に関する会議における協働の取り組み
- その他関連する国際アジェンダに沿った取り組み (例:「持続可能な開発目標(SDGs)」、COP21「パリ協定」)

ナレッジ・マネジメントの取り組み

- 分野別復興ガイダンスノートの発行
- PDNA (災害後ニーズ評価) ワークスペースの設置・運営
- 大規模災害後の復興状況報告書、特別報告書の発行
- ニュースレター、IRP Heraldの発行
- IRPウェブサイトの運営
- Twitter、Facebook、YouTube、Flickrを活用した復興に関する知識の発信

パートナーシップと協働

IRPは、パートナー間のネットワークにおける相互連携の構築、パートナーシップの促進、各々の活動を活性化する取り組みによって、「Build Back Better (より良い復興)」に関する共通アジェンダを作り上げるための協働を促進します。

- 防災能力の強化への支援
- 政府機関、復興関係機関、民間セクター、市民社会組織、学術機関、国際機関とのパートナーシップの促進
- パートナーとの協働による「Build Back Better (より良い復興)」を提唱できる様々な機会の活用

その他の取り組み

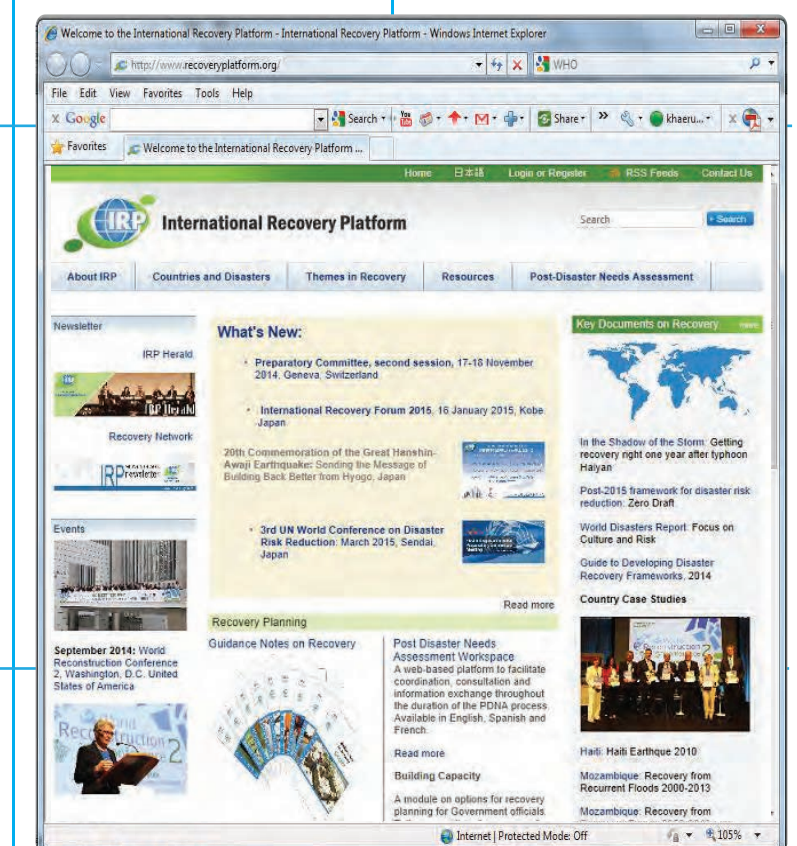
IRPは、持続可能な開発に向けて、強靭性を高める合理的な実践活動を促進するため、次のようなプラットフォームや国際的な仕組み、その他関連するグローバルな活動を促進し、支援します。

- 災害復興フレームワーク
- 防災グローバル/地域プラットフォーム
- 災害後ニーズ評価
- 「災害に強い都市の構築」キャンペーン 等

Guidance Notes and Supplementary Editions



IRP Website



IRP Herald



Special Reports



国際復興支援プラットフォーム事務局

〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 DRI東館5階
Tel : 078 - 262 - 6041
Fax : 078 - 262 - 6046
E-mail : info@recoveryplatform.org

PDNA Workspace

